
FOR IMMEDIATE RELEASE

北太平洋溯河性魚類委員会が第 26 回年次会議を開催する

ハバロフスク市、ロシア（2018年5月25日）－北太平洋溯河性魚類委員会（NPAFC）の第26回年次会議が2018年5月21日から25日までロシアのハバロフスク市で開催されました。

NPAFCは、北太平洋及びその隣接水域における太平洋さけ・ます類及びスチールヘッドの保全を推進する国際組織です。取締活動及び科学調査の分野の協力・調整の場として機能しています。北太平洋におけるさけ・ます類の漁獲の大部分は、NPAFC 締約国（カナダ、日本、韓国、ロシア連邦及び米国）由来の資源です。

委員会の年次会議では、北太平洋公海の NPAFC 条約水域におけるさけ・ます類及びスチールヘッドに関する問題を議論するため、全体会合及び3つの常設小委員会（取締小委員会、科学調査統計小委員会及び財政運営小委員会）が開催されました。

委員会の取締分野の会議では、NPAFC 締約国の取締当局間で多国間共同取締と定期的な情報交換について検討されました。日本の空港から離陸するカナダ及び米国の漁業取締航空機による監視活動は取締効果を最大化することに役立っています。また、米国と中国の二国間合意に基づき、中国国境警備隊当局者が米国沿岸警備隊の艦船に同乗し、船舶による監視活動の効率をより促進しました。

多国間共同取締の努力の結果、2017年にIUU漁業として疑われる複数の事例が確認されましたが、公海流し網又はさけ・ます類の違法保持は認められませんでした。2017年の締約国による共同取締は、取締船で100日以上、航空機で500時間以上実施され、NPAFC 条約水域の広範囲で監視活動が行われました。1400隻以上の漁船が確認されましたが、さけ・ますに関連した違法漁業を行うものは認められませんでした。数隻の運搬船の検査を行いました。公海で漁獲したさけ・ますは認められませんでした。このことから、高いレベルの協力、監視活動、検査の努力が、IUU 漁業の強い抑止力となっていることが確認されました。

委員会の科学調査分野の会議では、締約国の主要なさけ・ます研究者が各締約国からの情報を元に、商業漁獲統計について検討しました。2017年の北太平洋全域における暫定的さけ・ます漁獲量は、92万トン（4.61億尾）でした。カラフトマスが全商業漁獲の多数（重量ベースで49%）を占め、次いでシロザケ（29%）、ベニザケ（19%）と続きました。ギンザケは3%、マスノスケは1%、サクラマス及びスチールヘッドはそれぞれ1%未満でした。

2018年には、アラスカ湾、ベーリング海、南チュクチ海、北西及び中部北太平洋、南オホーツク海でさけ・ます類の研究調査が計画されています。研究者らは、海洋におけるさけ・ます類の回遊タイミング、豊度、分布、生存、海洋生態、回帰予測、系群識別、および成長や体の状態を調べる予定です。

委員会は、International Year of the Salmon (IYS：国際サーモン年)の焦点年である2019年から2022年まで続く、研究やアウトリーチ活動、イベントの計画について話し合いました。今後の数カ月の内に主要なパートナーたちは、NPAFCと協力し、2018年10月にカナダ、ブリティッシュコロンビア州のバンクーバー市で予定される北太平洋オープニング・イベント、並びにシグネチャー・プロジェクトである2019年3月のアラスカ湾への冬の調査に関する予定を整え、詳細な研究計画を発表します。さけ・ます及びこの刺激的なイニシアチブに参加することに関心を持つ組織及び個人は、NPAFCまでご連絡ください。

年次会議では、退任されることになった役員である Carmel Lowe 議長（カナダ）、Suam Kim 副議長（韓国）、3つの小委員会の議長－Stephen White（米国）、Igor Melnikov（ロシア）、岡本純一郎（日本）－に対して NPAFC のための献身的な貢献に感謝を表しました。

NPAFC は、2年任期で新たに就任されることになった新役員：Suam Kim 議長（韓国）、James Balsiger 副議長（米国）、3つの小委員会の議長－Mike Carlson（カナダ）、福若雅章（日本）、Vladimir Belyaev（ロシア）を歓迎しました。

5日に渡る委員会は、米国がポートランド市（オレゴン州、米国）における 2019 年年次会議に締約国を招待して、閉会しました。

－ 了 －

連絡先：ウラジミール・ラドチェンコ NPAFC 事務局長

電 話：+1-604-775-5550

Email：secretariat@npafc.org

ウェブサイト：www.npafc.org

NPAFC について

NPAFC は北太平洋とその隣接水域におけるさけ・ます（シロザケ、ギンザケ、カラフトマス、ベニザケ、マスノスケ及びサクラマス）とスチールヘッドトラウトの保存を推進する国際組織であり、科学研究と取締活動の協力・調整の場として機能しています。NPAFC の条約水域は北太平洋、ベーリング海やオホーツク海の北緯 33°以北の公海です。NPAFC の締約国は、カナダ、日本、韓国、ロシア連邦及び米国です。
